

学 習 発 表 会



未来につなぐ ふるさとの唄

高久小学校学習発表会～本郷八木節～

目 次

■特集～サイクルリゾート那須～	P.2
■タウトピックス	P.6
■カメラスケッチ	P.12
■みんなの広場	P.14
■ほけんだより	P.16
■生涯学習だより	P.19
■職業委員会だより	P.24
■タウンinformation	P.25
■那須自然百景	P.30

CYCLE RESORT NASU

～サイクルリゾート那須～



那須は今
自転車
が
熱い!

自転車は移動手段として、また最近では健康的なツールとして親しまれています。

那須高原ロングライドや全日本自転車競技選手権大会などの開催を契機とし、町内でもサイクルスポーツが注目を集めています。今回は、自転車の魅力をお伝えするとともに、サイクルスポーツによるまちづくりについてお知らせします。

表 那須町のサイクルスポーツの歩み

年月	主なサイクルスポーツ事業	備考
平成23年7月	那須高原ロングライド開催	毎年開催
平成24年10月	サイクルロードレースチーム「那須ブラーゼン」誕生	
平成25年7月	那須岳ヒルクライムレース開催	毎年開催
平成26年9月	NHKドラマ「ライドライドライド」放送	
平成27年6月	全日本自転車競技選手権大会開催	関東初開催
平成27年11月	サイクリングin那須・大洗開催	友好都市交流事業
平成28年4月	地域おこし協力隊(自転車専任)を採用	
平成28年10月	町レンタサイクル事業を展開	
平成28年10月	広島県尾道市とのサイクリングパートナー事業に関する協定締結	

那須町のサイクルスポーツの歩み

町内のサイクルスポーツ事業は、平成23年7月に第1回那須高原ロングライドが開催され、約800人のサイクリストがロングライドに参加したのが始まりです(表)。

その後、活動が広がり、平成28年度は、サイクリストの聖地である

る広島県尾道市とのサイクリングパートナー事業に関する協定の締結(サイクルツーリズムによる誘客、市民交流の促進)、福島県白河市・西郷村との広域連携事業(インバウンド事業、プロモーション事業、サイクルマップ制作、アプリ開発等)、矢板市・大田原市との広域連携事業(ホームページによるプロモーション事業、スポーツボランティア組織構築)などを展開しています。

今後の展望

世界的な人気を誇るサイクルスポーツが、国内でも東京オリンピックやサイクルレースイベントの開催を契機に、注目されています。

那須町においても健康増進や観光誘客の一つの手段として、次の事業を展開していきます。

- 1 全日本自転車競技選手権大会の誘致
- 2 国内サイクリストやインバウンドによる外国人サイクリストの受け入れ
- 3 レンタサイクル等を活用した黒田原駅前の活性化
- 4 全国有数のサイクルピットを活用したイベントの開催等

自転車の魅力

自転車は、健康的な乗り物として親しまれています。

また、自転車にはロードレースやトラックレース、マウンテンバイクなどの種目があり、オリンピックや国体などのスポーツ競技にもなっています。日本ではこれからのスポーツですが、欧州では、ロードレースはサッカーに次ぐほどの人気競技です。

ヨーロッパの一部の国では自転車交通を促進していますが、日本でも「自転車活用推進法」が今年6月15日に施行され、自転車の活



用を図るため、自転車専用道路や通行帯の整備、シェアサイクルの整備、自転車競技施設の整備、交通安全教育および啓発などの施策が推進されることになっていきます。

自転車は、世界的に愛される乗り物になりつつあります。

自転車もたらす健康効果

自転車に乗り、風をきつてさっそうと走ることで、ストレス解消になります。自転車が身体を補助してくれるので、長時間、長い距離を走ることが可能となり、特に、自然の中のサイクリングは心身に良い影響を

与えます。また自転車に乗り続けることで「脂肪燃焼・ダイエット効果」「心肺機能の向上」「脳の活性化」「持久力の向上」「下半身の筋力アップ」「睡眠の質の向上」などの効果が期待できるとされています。

自転車のマナー

スポーツ自転車を公道で楽しむためには、最低限のマナーが必要です。

自転車には運転免許がありません。しかし、自分勝手な走り方は歩行者やドライバーの迷惑になるだけでなく、交通事故の原因にもなりますのでマナーを守りましょう。

■車道の左端を走りましょう



自転車の魅力とは

針生三森靖之さん(45)

那須高原ロングライドをきっかけに、スポーツバイクを始めました。自転車の楽しみは、普段行けないような遠い場所の景色を見ながら自分の力で走れることです。

自転車は道路交通法では「軽車両」に分類されています。従って自転車は本来、車道を通行すべきものですので、原動機付自転車と同じく車道の左端を走りましょう。

自転車は車道を走るものとはいつても、車の交通量が激しく、車道に出ることが危険なときには、歩道を走らざるを得ないことがあります。どうしても歩道を走らなければならぬときは、できるだけ徐行し、歩行者に注意して走りましょう。

■集団で走るときのマナー

自転車仲間とのサイクリングは楽しいひと時ですが、交通の妨げになりますので、横並びで走ってはいけません。縦一列で走るようにしましょう。

また、縦一列で走るとさらに良いことがあります。2番目以降の人は、前の人が風除けになって、空気抵抗が減少するので楽に走れるのです。自転車ロードレースでは、このように前の人を風除けにして走るのが基本で、後の人は先頭の人に比べて10〜20%も体力の消耗を避けられると言われています。

集団走行は一人よりも目立つため、自動車にロードバイクの存在をアピールすることができません。しかし、縦一列で集団走

行する場合、あまりに長い列になってしまうと非常に危険です。集団が5人以上になるときは、2つに分かれるようにしましょう。集団が長すぎると、交通渋滞の原因となる場合もありますので気を付けましょう。

自転車に乗ってみよう！

那須町には、サイクルピットというサイクルリストが休憩できる施設が100カ所以上あります。その施設にはサイクルスタンドや空気入れ、簡易修理キットが備えられており、トイレや水の補給などが受けられます。

また、那須地区には、いざという時にはサイクルレスキュータクシーというタクシーに自転車を載せて、目的地まで行けるサービス(有料)もあります。那須は、全国でも類を見ないほどサイクルリストにとつて安心で走りやすい場所です。

なお、サイクルピットが掲載されたサイクルマップ(無料)

を那須町スポーツセンター、観光商工課窓口、各支所、観光協会等で配布しています。



サイクルマップをご利用ください



自転車の楽しみ方

1 サイクリング

スポーツサイクル本来の醍醐味を味わえる代表的な楽しみ方は、自転車で長い距離を走ることです。日帰りはもちろん、宿泊して自転車旅行を楽しむ方も増えています。

2 ポタリング

ポタリングとは、自転車に乗って、自宅の近所などをのんびり散歩

3 輪行

輪行とは、専用の袋に自転車を収納して、電車などの公共交通機関を使い目的地まで移動し、そこでサイクリングを楽しむことを言います。自転車の楽しみ方は様々です。サイクルマップを持って、自宅に眠っている自転車やレンタサイクルなどを楽しんでみませんか。

レンタサイクル 那須サイクルベース



（転車）

3時間 1,000円

1日 2,000円

※2台目以降半額

※町内在住および在学の高中生以下半額

●ロードバイク（プロのロード

レースでも使用される、より速く走ること特化した自転車）

3時間 1,500円

1日 2,500円

▼問合せ 那須サイクルベース

（黒田原地区まちづくりセンター内） ☎738810

なお、サイクルベースでは、安全教室等の様々なイベントやガイドツアーなども計画していますので、気軽にお立ち寄りください。

那須サイクリング協会 3月6日設立

これから自転車を始める方からベテランの方まで、自転車に関する情報の共有や走行会等でのコミュニケーションを図るための団体です。

○設立目的および事業

那須町のサイクルスポーツ（自転車競技を含む）の普及および地域における生涯スポーツとしての健全なる発展、豊かな地域資源である自然を生かしたスポーツ・ツーリズムの推進、全国への情報発信による新たな地域振興を目的としています。

- 1 サイクルスポーツの普及推進
 - 2 サイクルスポーツを始めたい方へのサポートの実施
 - 3 サイクルイベントの企画および参加
 - 4 安全な自転車運転の啓発
 - 5 サイクルスポーツに関する情報の発信および共有
- なお、走行会等を通じて自転車の安全教室やマナーアップを図りつつ、サイクルスポーツの振興を目標として活動していきます。



那須ブラーゼンチーム紹介



新加入選手2名を迎え、チームの平均年齢は22・6歳となりました。チームのエースを務める吉岡選手は、日本代表チームにも選出され、チームに勝利をもたらしてくれることが期待されます。

そのエースを支える他の選手も今後世代を代表する選手に成長する可能性のある逸材ぞろいです。若く、可能性をもった選手たちが、シーズンを通して成長していく姿も那須ブラーゼンの魅力の一つです。みんなで那須ブラーゼンを応援しよう。

空き家バンク事業のご案内



「田舎暮らし」に注目が集まっている昨今、町にも移住定住を希望される方から一年を通じて、数多くのお問い合わせをいただいています。平成27年9月から開始した「空き家バンク事業」では、9件の売買・賃貸契約が成立しています（平成29年1月末現在）。

しかしながら、「空き家はありますか」というお問い合わせに対し、十分な数の物件を紹介できる状況に至っていません。他の市町村に比べ民間の賃貸住宅（アパート）が少なく、いざ町に住みたいと思ってもなかなか難しいという現状にあります。

そこで皆さまに改めてお願いします。住まなくなった家をお持ちの方は、ぜひ空き家バンクへ登録ください。町外の方で「那須町に住みたい」という方も登録をお待ちしています。

▼空き家登録者の手順

①登録申請

「空き家バンク登録申込書」および「登録カード」に必要事項を記入し、平面図等間取り図が確認できるものを添付して、ふるさと定住課へ提出します。

②現地確認

日程を調整した上で、町担当者が空き家に訪問して調査を行い、登録できるかどうか判断し

ます。空き家の状況によっては登録できないことがあります。
③物件の詳細調査
内容確認し、登録完了の通知をします。

④空き家情報の提供開始

町ホームページや広報に情報を掲載します。ふるさと定住課で閲覧もできます。

⑤物件の交渉・契約

希望者が現れた場合、登録者と町担当者、希望者で現地見学を行います。町は交渉・契約には関与しません。

※空き家とは、個人が居住目的として建築した町内に存在する建物（固定資産課税台帳に登録されているものに限る。）で、現に居住していないものまたは今後居住しない予定のものをいう。ただし、民間事業者による賃貸、分譲等の営利を目的とするものおよび別荘として利用するものを除きます。

▼空き家利用者の手順

①空き家情報閲覧

町ホームページおよびふるさと定住課窓口で閲覧できます。

②利用者登録申込

「空き家利用申込書」および「空き家利用に関する誓約書」に必要事項を記入し、ふるさと定住課へ提出します。

▼問合せ

ふるさと定住課定住係
☎6955

保育園 パート調理員募集



- ▼内容 調理補助業務
 - ▼募集人員 若干名
 - ▼勤務場所 町内の保育園
 - ▼雇用期間 4月1日～9月30日
(期間延長の契約更新あり)
 - ▼勤務日数 月20日程度
 - ▼休日等 土日・祝日
 - ▼勤務時間 午前9時～午後3時
 - ▼賃金 時給850円
 - ▼通勤手当 町規定により支給
 - ▼福利厚生 社会保険、雇用保険
- ※詳しくはお問い合わせください。
▼問合せ こども未来課保育係
☎6959

障がいのある方や難病患者等を対象とした 日常生活用具給付事業について

- 町では在宅生活（一部例外あり）を送る障がいのある方等に、生活がしやすくなるようさまざまな日常生活用具を給付しています。
- 4月1日から対象品目を追加しますのでお知らせします。
- 電気式たん吸引機・ネブライザー
ー 一体型 吸引と吸入がどちらもでき、たん吸引機とネブライザーをそれぞれ別に購入するよりも安価で使い勝手も良いです。
- 盲人用血圧計 測定した血圧を音声で知らせてくれます。
- 地上デジタル放送対応ラジオ 音声でテレビやラジオの情報、緊急地震速報などの情報が聞けます。
- 大活字図書 読みやすいよう大きい字で書かれた本です。
- ※それぞれの用具について対象者や必要な性能、基準額を定めています。詳しくはお問い合わせください。
- ▼問合せ 保健福祉課障がい者福祉係 ☎6917

那須町「にこにこ子育てママメール」のご案内



安心して出産や子育てができるように、おなかの赤ちゃんやお子さんの成長の様子とあわせて、子育てに関するアドバイスやサービスなど、タイムリーな情報を配信しています。妊婦（と家族）の方や乳幼児（3歳未満）の保護者の方は、ぜひ登録してください。右のQRコードを読み取り、空メールを送信してください。一両日中に確認メールが届きますので、内容を確認の上登録してください。

〇にこママメール
(プレママ)



〇にこママメール
(子育て)



■問合せ こども未来課こども政策係 ☎72-6959

地域活性化 のために！

旧美野沢小学校 利用者募集

平成28年3月末で閉校した旧美野沢小学校の校舎およびグラウンド等について、地域の振興・発展に貢献する利用者を募集しています。

- ▼対象施設 旧美野沢小学校
- ▼募集資格 個人を除く、すべての団体（法人等の種別は問わない）。ただし、税の滞納がある者、指名停

止中の者等は除きます。

- ▼貸与条件 閉校舎等の有効利用と地域活性化につながる事業や地域の理解が得られる利用方法等であること。
- ▼選定方式 公募型プロポーザル方式

※詳細は募集要項をご覧ください。

- ▼募集要項 町役場総務課窓口、町ホームページで公表しています。
- ▼受付期限 3月31日(金)
- ▼校舎内見学 随時受け付けし、対応しますのでお問い合わせください。
- ▼問合せ 総務課戦略推進係 ☎726901

栃木県元気な農業コンクール 那須田中環境保全ネットワークが 下野新聞社長賞を受賞

2月2日、栃木県公館で栃木県元気な農業コンクールの表彰式が行われました。

那須田中環境保全ネットワーク（代表常盤隆氏）は、平成19年から地域全体で農村環境保全活動に取り組んでいます。ホタルやヤマメ等の豊かな生態系や伝統芸能「時庭の獅子舞」の保全など地域性を生かした活動が高く評価されました。



ヤマメの放流

町の魅力を全国へ！ ふるさと納税のお礼品(特産品)を募集します

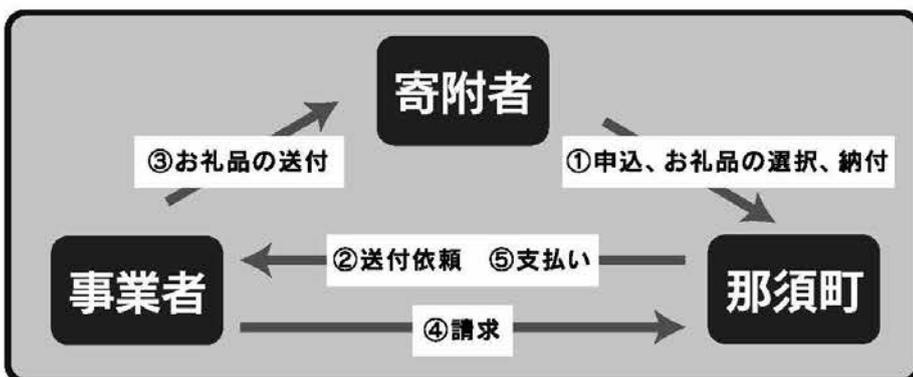
お礼品を通して「那須町」の魅力を広げ全国に発信し地域振興を図ることを目的に、寄附者の方に贈呈するお礼品を町内事業者から募集しています。

- ▼事業者の主な要件
 - ・町内に事業所等（本社、支社、営業所、製造所、加工所等）がある法人、団体または個人事業主であること。
- ▼お礼品の主な要件
 - ・町内で生産、製造、加工されているものまたは町内で採取、栽培、育成された原材料を使用しているもので、町の魅力や特色を伝えられるものまたは地域産業の振興につながるもの。
- ▼事業者のメリット
 - ・お礼品となることで、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」等にお礼品の画像、商品名、事業者名などが掲載されるため宣伝効果が期待できます。
 - ・寄附者へお礼品を送付する際に、パンフレット等を同梱し、商品PRができます。



※詳しくはお問い合わせください。（町ホームページからも詳細が確認できます）

▼問合せ 企画財政課行政改革係 ☎726935



火の取り扱いに注意!



年明けから町内で、建物火災4件、そのほかの火災が2件と火災が多発しています。(2月28日現在)

春先は空気が乾燥していることに加え強風が吹くことも多く、屋外で火を使う場合は、事前に消火の準備をし、目を離さないようにしましょう。

また、日中は暖かい日も増える時期ですが、夜間には気温が下がり引き続き暖房器具を使用する機会が続きます。機器の取り扱いに慣れてきた時にこそ油断が生じます。正しく使用して火災を起こさないようにしましょう。

消防団では、夜間の広報巡回を行っています。鐘の音が聞こえた際には、火の元の確認を行い、防火意識を高めましょう。

▼問合せ 那須町消防団事務局
(那須消防署内) ☎ 5923

那須岳の噴火を想定した合同訓練を実施

1月31日、文化センターで那須岳の噴火を想定した那須岳火山防災合同訓練を開催しました。訓練には、地元市町村や警察、消防、日光砂防事務所など那須岳火山防災協議会の構成機関から約200人が参加しました。

午前の部は、噴火警戒レベルが3(入山規制)に引き上げられ、山頂から半径2.5kmの範囲の入山規制措置が必要となった場合を想定し、机上訓練を行いました。参加者は入山規制措置の実施方法や留意点、入山規制情報の周知・広報について議論しました。

午後の部は、高齢者や子どもなどの要援護者の避難が必要となる噴火警戒レベル4(避難準備)を



想定し、那須小学校児童の避難訓練や保護者への引き渡し訓練が行われました。

那須小では町からの避難指示発令を受け、防災頭巾を被った児童47人と教員10人がバスに乗って文化センターへ避難し、無事に保護者への引き渡しを行うことができました。訓練に参加した5年生の原由結さんは「バスの中は緊張感があった。これからも訓練を頑張っていきたい」と話していました。

高久町長は「那須小が参加した実働訓練を初めて行ったが、児童は整然と行動できた。日頃からの訓練が大切であり、本日の訓練は大変有意義だった」と講評を述べました。

防災のワンポイント

甚大な被害があった東日本大震災から6年が経ちました。東日本大震災の教訓を生かし、地震が発生しても、慌てず落ち着いて行動しましょう。



- 〈発災時の行動〉
- ① 落下物等から、自分の身を守る。
 - ② 揺れが収まってから行動する。
 - ③ 出口を確保する。
 - ④ 火元を確認する。
 - ⑤ ガラス窓や扉から離れる。
 - ⑥ プレーカーを上げて通電させない。
 - ⑦ 電気のスイッチに触らない。
 - ⑧ 不要不急の電話の使用は控える。

那須町安全安心メール

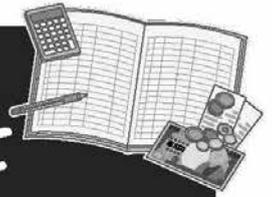
防災・火災・停電情報等をメールで配信しています。災害等に備えるため、ぜひ登録してください。

[t-nasu@sg-m.jp]へ空メールを送信するか、右のQRコードを読み取ってアクセスしてください。

■問合せ
総務課総務防災係
☎72-6901



大田原税務署からのお知らせ 平成28年分確定申告の所得税等の納付等について



税目等		納期限	口座振替日
申告所得税および復興特別所得税	確定分	平成29年3月15日(水)	平成29年4月20日(木)
	延納分	平成29年5月31日(水)	平成29年5月31日(水)
個人事業者の消費税および地方消費税	確定分	平成29年3月31日(金)	平成29年4月25日(火)
贈与税	確定分	平成29年3月15日(水)	利用できません

平成28年分確定申告における所得税等の納期限および振替納税を利用されている方の口座振替日は、次表のとおりとなりますので、納期限までの納付または振替日前の預貯金残額の確認をお願いします。

なお、納税が納期限に遅れた場合または残高不足等で口座振替ができなかった場合には、法定納期

限(表の確定分の納期限)の翌日から納付の日までの延滞税がかかりますので、ご注意ください。

振替納税は、申告所得税および復興特別所得税や個人事業者に係る消費税および地方消費税について、ご利用になれます。

振替納税をご利用いただく、預貯金残額を確認しておくだけで、金融機関や税務署に向かわなくても自動的に納付ができ、便利・安全・確実です。

なお、ご利用開始にあたっては、口座振替依頼書を各税目の確定分の納期限までに提出ください。

▼問合せ 大田原税務署(代表)
☎0287-22-3115

※自動音声案内に従い番号をお選びください。

お詫びと訂正

広報那須2月号3ページで掲載しました「高齢者マークの表示」の記事に誤りがありました。
(誤) 75歳以上のドライバーは、高齢者マークが義務化されています。

(正) 高齢者マークの表示は、70歳以上の高齢者の努力義務です。お詫びして訂正します。

▼問合せ 総務課広報広聴係
☎76901

平成29年度第1回危険物取扱者試験

- ▼試験の種類 甲種・乙種(第1類〜第6類)・丙種
- ▼試験日 6月4日(日)
- ▼試験会場 那須清峰高等学校(那須塩原市下永田6-4)
- ▼試験手数料
 - ・甲種 5,000円
 - ・乙種 3,400円
 - ・丙種 2,700円
- ▼申請期間
 - ・書面申請 4月3日(月)〜4月14日(金)午前8時30分〜午後5時(土・日曜を除く)
- [申請先] 那須地区消防本部予防課



課、各消防署、各分署
・電子申請 インターネットによる受験申請ができます。
※詳しくは(一財)消防試験研究センターのホームページをご覧ください。
<http://www.shoubo-shiken.or.jp>

▼問合せ 那須地区消防本部予防課
☎0287-28-5103

4月から那須中央中学校開校!! 10月から東陽小は旧東陽中学校舎へ

那須町学校適正配置等計画に基づく適正配置が行われ、黒田原中学校と東陽中学校が統合し、4月から那須中央中学校が開校します。拠点校は黒田原中学校です。
東陽中学校は、4月から校舎・体育館の小学校仕様への改修(9月末まで)およびプールの改築工事(12月末まで)を行い、10月から東陽小学校として利用します。

この工事のため、4月から9月末まで東陽中学校の敷地内には原則立ち入りできませんのでご注意ください。

▼問合せ 学校教育課
☎76922

東陽中学校舎を改修します。



住所等を変更する方へ 届出は忘れずに！

3月・4月は、就職・転勤・進学などで転出・転入などの異動が多い時期です。

住所等を変更する場合は必ず届出が必要になりますので、届出をする際には、必要な書類などを忘れないようご注意ください。

届出の際、本人確認のため運転免許証などの提示をお願いしています。

届出の種類	必要書類等
転出 (那須町から他の市区町村へ)	窓口に「転出届」の用紙がありますので、転出先の住所等を記入していただきます。 ・届出する方の印鑑 ・国民健康保険証 (国保に加入している方) ・印鑑登録証 (登録している方/転出すると自動的に登録が抹消されます。) ・住民基本台帳カードまたは個人番号カード (所有している方/転入先で継続利用ができます。) ・転出先住所の分かるもの ・各種医療費助成受給資格者証 (受給されている方) ※㊟・㊿保険証が必要なときは、その旨申し出てください。 ※届出ができる方は、本人または町内住所の世帯主です。
転入 (他の市区町村から那須町へ)	那須町に転入する方は転入届をしなければなりません。 ・届出する方の印鑑 ・転出証明書 (前住所地の市区町村で発行したもの) ・通知カード (所有している方) ・住民基本台帳カードまたは個人番号カード (所有している方) ・国民年金手帳 (国民年金に加入している方) ※郵送での届出はできません。届出ができる方は、本人または新しい住所の世帯主です。
転居 (町内での住所の異動)	窓口に「転居届」の用紙がありますので、転居先の住所等を記入していただきます。 ・届出する方の印鑑 ・国民健康保険証 (国保に加入している方) ・通知カード (所有している方) ・住民基本台帳カードまたは個人番号カード (所有している方) ・国民年金手帳 (国民年金に加入している方) ・各種医療費助成受給資格者証 (受給されている方) ※届出ができる方は、本人または新しい住所の世帯主です。



健康保険・年金の 届出も忘れずに！

就職や退職には、健康保険、年金の異動届が必要です。社会保険に加入された方が国民健康保険の保険給付を受けると、町が保険で負担 (給付) した分を返還していただくことになりますので十分ご注意ください。

国民健康保険から社会保険へ	就職によって社会保険に加入した場合 ・届出する方の印鑑 ・国民健康保険証と社会保険証 ・年金手帳 ・各種医療費助成受給資格者証 (受給されている方)
社会保険から国民健康保険へ	退職によって国民健康保険に加入する場合 ・届出する方の印鑑 ・社会保険離脱証明書等 (退職した日や資格喪失日の分かるもの) ・年金手帳 (国民年金に加入したことがある方) ・各種医療費助成受給資格者証 (受給されている方)



入学のため転出する方は㊿保険証の届出を行ってください (在学を証明するものが必要となります)。

また、卒業して就職した方は㊿保険証を使用できませんので住民生活課または各支所へ届出をしてください。

■問合せ 住民生活課住民年金係 ☎72-6908

各支所 湯本支所 ☎76-3160 芦野支所 ☎74-0002 伊王野支所 ☎75-0002

※健康保険については住民生活課保険医療係 ☎72-6909へお問い合わせください。

空間放射線量測定結果

町で測定している町内30カ所の空間放射線量の測定結果をお知らせします。

測定結果は、町ホームページに掲載しているほか、役場で掲示しています。

測定日：2月16日

測定機器：シンチレーションサーベイメータ

単位：マイクロシーベルト/時 ($\mu\text{Sv/h}$)

■問合せ 環境課放射能対策係 ☎72-6940

【町内30カ所の測定結果】（測定の高さ：地上50cm）

測定場所	測定値	測定場所	測定値	測定場所	測定値
峠の茶屋駐車場		共同利用模範牧場入口	0.13	富岡集落センター	0.17
大丸駐車場	0.04	大谷福祉館	0.14	中央運動公園	0.17
県道中塩原板室那須線深沢橋	0.07	夕狩地区集会所	0.09	あたごハイツ	0.10
那須湯本駐車場(那須高原観光案内センター前)	0.08	千振公民館	0.18	田中地区コミュニティセンター	0.19
湯本支所	0.11	逃室地区集会施設	0.17	芦野支所	0.14
県道那須高原線下守子バス停	0.15	大島コミュニティセンター	0.12	追分バス停	0.14
室野井公民館	0.12	大同集落センター	0.17	蕨沢生活改善センター	0.17
道の駅 那須高原友愛の森	0.15	成沢地区集落センター	0.13	伊王野支所	0.15
池田地区農村センター	0.16	境の明神	0.14	道の駅 東山道伊王野	0.15
県道那須西郷線大沢交差点	0.09	寄居集落センター	0.11	稲沢公民館	0.08

※峠の茶屋駐車場は冬季通行止めのため未測定

井戸水等放射能測定結果

井戸水等の安全確保および不安解消を図るため、放射能測定調査を実施した結果、次のとおりでした。

採水日：2月10日

測定結果：すべての地区で不検出

採水地区：水道未普及地区のうち11カ所で採水

成沢、六斗地、高瀬、豆沢、三ヶ村、寄居大久保、

黒川、上郷、大和須、梓

■問合せ 環境課放射能対策係 ☎72-6940

町ホームページ バナー広告募集

町では、町ホームページのトップページにバナー広告を掲載しています。今年4月以降に掲載するバナー広告を新たに募集します。

■掲載場所 町ホームページトップページ右側

■掲載枠 6枠

■掲載時期 4月1日～

■掲載料金 10,000円/月

■バナー規格

○バナーサイズ 縦60ピクセル・横120ピクセル

○形式 GIF、JPEG（アニメーション画像は不可）

○データ容量 8KB以下

○配色 カラー表示

※広告掲載には町税等を滞納していないことなどの条件があります。詳しくは、町ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

■申込み・問合せ 総務課広報広聴係

☎72-6901

E-mail: somu@town.nasu.lg.jp

ホームページアドレス: http://www.town.nasu.lg.jp/

「広報那須」に広告を掲載しませんか

町では、「広報那須」に掲載する有料広告を募集しています。

■掲載位置 表紙および裏表紙を除く4ページ以内、各ページ最下段

■広告の大きさ

1号広告 縦5cm 横17cm

2号広告 縦5cm 横8cm

※広告の色は黒単色

■広告掲載料（税込み）

1号広告 20,000円

2号広告 10,000円

■掲載期間

発行号単位。連続する掲載期間は6カ月以内。

※広告掲載には町税等を滞納していないことなどの条件があります。詳しくは、町ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

■申込み・問合せ 総務課広報広聴係

☎72-6901



福井楓さん2年連続で 全中スキー大会に出場



1月10日から那須塩原市で行われた第69回栃木県中学校総合体育大会スキー競技会で、那須中学校3年福井楓さんが、アルペンスキーのジャイアントスラローム女子およびスラローム女子の2種目で第3位の成績を収めました。2月2日から山形県最上町で開かれた第54回全国中学校スキー大会に2年連続で出場することが決まった福井さんは、1月30日、平久井教育長に出場報告をしました。福井さんが「今年は結果を出したいです」と抱負を述べると、平久井教育長は「スキー強豪校という那須中の伝統を受け継いでほしい」と激励しました。

大会当日も健闘した福井さんの今後の活躍を期待しています。



小学生からのメッセージ 黒田原小4年生総合学習発表会

1月27日、黒田原地区まちづくりセンターで黒田原小学校4年生の総合学習発表会がありました。58人が10班に分かれ、「那須町の高齢者・福祉」をテーマに夏休みを利用して様々な施設を訪問し、インタビューや調べ学習を行った成果を保護者・地域の方々約100人に発表しました。

「町役場『保健福祉課』を訪ねて」と題して発表した班は、保健福祉課の仕事、那須町の高齢者を支える制度などについて調査し、今後の課題として「私たちにできることは行政に任せきりにするのではなく、地域でお互いに声を掛け合うなど積極的にコミュニケーションをとることが大切」と挙げていました。

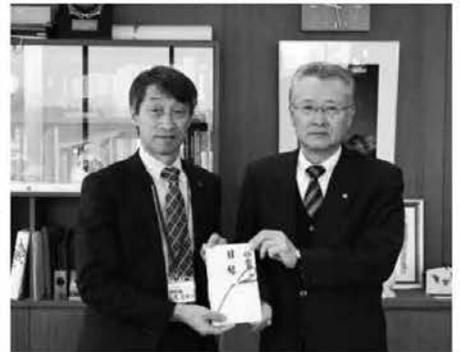
発表会に参加した本町1の相馬信男さん(67)は「子どもが福祉問題をこんなに真剣に考えているとは感心した」と話していました。



甘みが増した寒ざらしそばは「おいしい」の一言(2/11 道の駅東山道伊王野 寒晒しそばまつり)



厄除けを祈願し、「福は内、鬼は外」の掛け声とともに福豆をまきました(2/3 那須温泉神社節分祭)



大田原信用金庫から図書購入費を寄付いただきました。ありがとうございました(2/9 町長室)



こたつに入ってまったり映画鑑賞(2/5 那須温泉映画祭 中藤屋旅館)

イベント情報

3月～4月

那須ロープウェイ

運行開始

▼期日 3月18日(予定)～11月30日

▼みどころ 山麓駅から茶臼岳9合目の山頂駅へ111人乗りのゴンドラが運んでくれます。

▼問合せ 那須ロープウェイ

☎2449

一ツ樅の獅子舞

▼日時 3月19日(毎午後5時30分)

▼場所 一ツ樅地内

▼内容 動きが活発で勇壮な舞です。

▼問合せ 那須歴史探訪館

☎7007

いのちの大切さを考える

町内の各小中学校では、2月の第3週を「命の週間」と位置付け、命の大切さについて学習しました。

学びの森小では2月8日、穂積地区の木村美智さんを招き3・4年生のいのちの授業が行われ、満州から海を渡った開拓団が体験したつらい戦争や、木村さんが小学生だった頃の暮らしの話をお聞かせいただきました。

生徒たちは真剣に木村さんの話に耳を傾け、いのちの大切さと当時の生活の大変さを考えていました。



親子で伝え合う立志の日

2月7日、那須中学校で2年生とその保護者が参加し立志式が行われました。生徒を代表して3組の安藤忠親さんが「立志という節目を迎え、社会の一員としての自覚を持ち、自分の行動がどんな未来につながるかを常に考え、行動します」と誓いの言葉を述べました。

親子学習プログラムでは、グループワークで「中学生は、今の自分をどう思っているのか」「親は、中学生の時の思いはどうだったのか」をそれぞれ話し合いました。保護者からは、「中学生の気持ちを考えさせられた」「子どもの言葉に耳を傾ける必要性を感じた」など多くの感想が聞かれました。

家族への感謝の気持ちや子どもへの愛情を書いたカード交換の時には、会場は温かい雰囲気になりました。



四季折々の素晴らしさ

第14回四季の那須フォトコンテストの入選作品35点が町役場町民ホールに展示されています。

3月15日まで展示予定ですので、来庁の際はぜひ、那須の魅力あふれる作品をお楽しみください。



150年以上の伝統ある神楽舞。御神楽に頭を噛んでもらい回し。集落内21軒を歩いて門付けを行いました。(2/24 時庭の神楽 時庭地区内)

鬼はそと!福はうち!

2月3日黒田原第1保育園で、豆まきが行われました。前日に届いた予告状とおり3人の鬼が現れると、園児たちは大泣き。泣きながら勇気を出して、自分たちで作った豆入れから、豆を鬼にまきました。

鬼が去った後はみんな笑顔で記念撮影。おやつの中には、煎った豆をみんなでおいしくいただきました。



広報モニターからの提言 森 隆政さん(西町)

那須町に移住して早6年半になります。移住当初、町のことは何も知らなかったのですが、本誌「広報那須」と地元紙を読み始めました。都会に住んでいた頃は自治体の広報誌や地元紙に関心はなく地域に特段の愛着も感じてはいませんでした。日々の暮らしや仕事に追われていたからかもしれません。

ここではたっぷり時間があります。広報誌や地元紙で町の動きや地域主催のイベント等の情報を得て、終了間際の那須検定に挑戦することにしました。町のことを勉強するのに良い動議付けになるからです。受検対策に那須町の日々の動きを伝える新聞の記事を切り抜いてスクラップすることにしました。一年ほど続けていたら、検定が終わっても、いつしかスクラップをしないと新聞を読んだ気がなくなり、今も続いています。広報那須も歴史余話等連載物をスクラップしました。

スクラップがすぐに何かの役に立つわけではありません。ただ、広報那須や地元紙を丁寧に読むようになり、町や地域の動きに関心が強まったのは間違いありません。原稿を書いた人に思いを馳せながら、自分の気に入った記事をスクラップするのは楽しいものです。皆さんもいかがでしょうか。

那須の魅力を再発見! 第13回みんなの集いin那須



2月5日、町文化センターで「目指せ！パワフル那須町」をテーマに第13回みんなの集いin那須が開催され、約230人が参加しました。

黒田原中学校吹奏楽部の演奏で始まった第1部は、さわやかネットワーク那須の会員が「そのときあなたは どうする？男女に高めよう防災意識」と題した研究発表を行いました。那須町で起こりうる災害の種類や防災対策、会員が実際に災害凶上訓練を体験した様子などが発表されました。

第2部は、高久勝町長が男女共同参画によるまちづくりについて講演後、那須どうぶつ王国総支配人の鈴木和也さん、松川屋那須高原ホテル若女将の廣川てるみさん、遊行茶屋店主の大平夏澄さんが高久町長を囲み「ゲストと語る那須町の魅力」と題したトークセッションを行いました。「個性的な人材」「多様な観光資源」「昔ながらの里山の暮らし」などをキーワードに、男性と女性が一緒にまちづくりをしていくことについて語り合いました。

こんにちは、地域おこし協力隊の友光です。協力隊になり1年が経過しました。当初と比べると人脈も広がり活動の幅が増えていきます。さらに昨年と比べて大きく違う事は体型の変化です。食品をいただく機会が多く肥えてしまった私。単純な動機ではありませんが、ロードバイクを始めようかと思っています。どなたかアドバイスをお願いします。

当初の活動は「興味を持った活動へ参加してみる」がテーマでした。式典の司会進行やイベントの実行委員会参加、地域団体への参加、地域づくりのワークショップへの参加等。色々体験させていた



アート展の準備をする友光さん

地域おこし協力隊の
活動レポート
友光 沙季
Vol. 15

だきました。現在は二つの活動を中心に行っています。一つ目は那須湯本のにぎわい作りです。現在は栃木県内で行われているワカモノ中心の街作りを参考にし、地域で継続できるような仕組み作りを模索中です。今後は「外から」のにぎわい作りを展開し県外・県内のワカモノを募り、交流人口の増加に繋がるようにしていきたいと思っています。二つ目は9年目を迎える「つながるひろがるアート展」の活動です。アート展は那須地域在住のハンディキャップを持つ作家達が描く絵画作品を通し、芸術の素晴らしさを広める事を目的としてスタートしました。毎年11月頃に町内のレジャー施設やホテル、公共施設を中心に展示しています。来年度は近隣市町村の連携、グッズ作成、イベント出展、作家達とのワークショップ開催も予定。最近では大田原市地域おこし協力隊との活動も進行中で、展示箇所の増設や町と大田原市を結ぶ「アートの導線作り」に力を入れています。町内での活動は小学校へのカレンダー配布、秋以降の作品展示、音楽イベント、那須どうぶつ王国でのワークショップ、福祉イベントへの参加等を行っています。今後ますます活動の幅を広げる「つながる」にぜひご期待ください。



No.26 きらり！ まちの主役



田代友愛小学校
地域コーディネーター
金田 裕美子さん

田代の金田裕美子さん(45)が、地域と学校の橋渡し役である地域コーディネーターを引き受けたのは、平成26年4月の田代友愛小学校開校時。金田さんは「軽い気持ちで引き受けたが、何も分からなかった」と当時を振り返ります。職員室で先生方との関係を築く中で、「こんなことをやりたいけれど、それは無理だよ」という先生のわずかな要望も聞き取り、職場体験などの活動を実現してきました。

「パソコンクラブのクラブ活動 どうしようか」という先生の言葉に、「プログラミングをやってみませんか」と金田さんが提案したことが、田代友愛小で「プログラミングデイ in 那須町」を開催するまでに広がりました。金田さんの知人が縁で、マイクロソフト社などから講師を招き、子どもたちをはじめ、教員・保護者・地域の人々が様々な方法のプログラミングを楽しく体験しています。

「コーディネーターは特別なことではありません。誰にでもある縁や出会いを共有することがパワーになります。それぞれの地区の素材を生かしたコーディネーターができればおもしろいですね。今後は空き校舎を使った(シリコンパレナラぬ)那須パレナラ構想が夢です」と話す金田さんの前向きな思いが、周りを元気にしています。

◇短歌	◇遊行柳投句箱	◇俳句	那須文芸
笹の葉に新雪ほっこり乗りている 雪の結晶あわあわと消ゆ 京みやげ清水寺の御朱印と 千枚漬けと抹茶のハッ橋 塩島 恵子 中島 君江	天仰ぐ遊行柳の冬芽かな 福島県埴町 田村美江子 関越えの晴るる空より風花す さいたま市浦和 櫻井 静子	探梅や川のせせらぎ聞くばかり 津久井知子 一本は吾子の記念樹梅ひらく 中込とし郎 梅の香や向かう岸より渡し舟 垣内 孝雄 偕老のにぎり二つの梅見かな 平岡 文子 奉納の四股に寿ぎ梅開く 齋藤 照代 父の忌や仏花に加ふ梅の花 池田 裕子 初恋の想い出梅のほころびぬ 高畑 和子 お茶席の正座の客や梅香る 高久 巻江 風花や友の墓標の真新し 杉本美枝子 風花や名脇役のまた逝きぬ 丹野 セツ 寒鯉の髭も動かず山の寺 大場 芦山 類れて葉うらに沈む寒椿 松本 和子 すぐそこに来ている気配春を待つ 深沢 千郷 老ひ二人忘れて苦笑寒日和 渋谷 英子 ひたすらに唯ひたすらに春を待つ 須藤さよ子 まだかなと覗き見してる春を待つ 深沢 為寿	

ラジオ番組

【ら・ら・なすTime】

☆毎週木曜日 正午～午後12時30分
 ☆レディオベリー 76.4MHz
 ☆那須町提供【5・5・なすTime】
 那須町のフレッシュな観光・イベント情報や魅力をお伝えしています！お楽しみに！

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
 また、電話番号の記入をお願いします。

- 締切り 3月13日(月)
- 俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044
- 短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
町総務課広報広聴係 ☎72-6901